鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしくお願いします

タイトル

ゼロカーボン推進事業「ヘチマ・プロジェクト」講演会 「海の中から地球が見える」

日時	日時 令和5年11月19日(日) 14時~16時 場所 女性センター 定員 300人(小学生以上)
目的·理由	ゼロカーボンへの行動変容を促すきっかけづくりとして、海で起こっている海洋ゴミの問題、地球温暖化の影響によるサンゴ礁の白化・磯焼けなどによる漁獲量の減少が、私たちの生活に起因することを学ぶ
事業のポイント	 ■講師:武本匡弘さん(プロダイバー・環境活動家) これまで延べ 70 を超える小・中学校、高校、大学において、環境授業などを行っている。2015 年より気候変動・海洋漂流ゴミ探査・国際交流等を目的に太平洋航海プロジェクトを開始。自ら操船するヨットで、日本~マーシャル諸島~ミクロネシア海域を航海、海の変化等を見てきた。現在、各地で講演会、報告会、写真展などを開催中。 ■ヘチマ・プロジェクトとは? ・ゼロカーボンシティを宣言した市が、市内の環境団体と共に実施している市民啓発のための取組み。 ・家庭で楽しみながらできる地球温暖化対策としてヘチマによる緑のカーテンを約 900 人で育成中(苗は市から無償提供)。 ・ヘチマの実からできる「たわし」を使うことで、家庭からマイクロプラスチックの削減ができることがタイトルの由来。 ・市は緑のカーテン育成講習会、親子ヘチマ料理教室、ヘチマたわし作り講習会、緑のカーテン展覧会等でヘチマ育成をサポート中。
その他 (特筆事項)	■市内で活動する環境団体による展示あり ゼロカーボンやプラスチック問題解決へ踏み出す一歩として、地元で 行っている環境活動を学べるよう環境団体による展示を行います。■ご連絡いただければ、チラシデータを送ることが可能です。
担当部署 連絡先 E-mail	鶴ヶ島市 市民生活部 生活環境課 環境保全担当 北沢・宮崎 電話 049・271・1111(内線 215・216)
L-IIIail	10400100@city.tsurugashima.lg.jp



オーストラリア・グレートバリアリーフで進むサンゴ礁の白化

毎の中から地球が見える



パラオ諸島ペリュー島に流れ着いたゴミ(2017年)

開場 13:15 講演 14:00~16:00 場所 女性センターホール

鶴ヶ島市脚折1922-7

※駐車場には限りがあります。公共交通機関 や乗合せによるご来場をお待ちしています。

来場フレゼントあり

講師:武本匡弘(まさひろ)さんプロフィール

プロダイバー、環境活動家。1985年ダイビング会社設立。 1999年特定非営利法人「パパラギ海と自然の教室」設立。これ まで延べ70を超える小・中学校、高校、大学において、環境授業

などを行ってきた。2015年より気候変 動・海洋漂流ゴミ探査・国際交流等を目的 に太平洋航海プロジェクトを開始。自ら操 船するヨットで、日本~マーシャル諸島~ ミクロネシア海域を航海、海の変化等を見 てきた。現在、各地で報告会、写真展など を開催。2019年「エコストア・パパラ ギ」を藤沢市に開設。日本サンゴ礁学会会 員/(公財)第五福竜丸平和協会協力会員



申込について

- ■定員 300人
- ■対象 小学生以上の方
- ■申込期間 10月2日(月)~
- ■申込方法
- ①電話・直接

生活環境課(市役所2階)

☎ 271 • 1111(内216)

②オンライン (LOGOフォーム) こちらから→

